

# 日本共産党 議会だより

No4 2007.6/22

発行・日本共産党日立市議会議員 大曾根勝正

茨城県日立市助川町1-1-1 日立市役所内

0294(22)3111

日本共産党茨城北部地区委員会 0294(53)8501



大曾根 勝正

久慈町4-7-5

0294(52)1570

ご相談はお気軽にどうぞ

## 6月12日(火)の大曾根勝正議員の一般質問をご紹介します。

### 瀬上川洪水対策は官民一体で

大曾根議員「昨年の10月6・7・8日に起きた瀬上川の溢水被害について、12月議会で私がした一般質問で、市は『溢水は発達した低気圧の接近による高潮が原因。河川管理者は県だが市としても観測データに基づく検証を行っていききたい』と答弁しました。県は『専門家をいれて検討中』とも聞いていますが、どのように進められているのでしょうか。私は、専門家と行政だけでプランをつくり、できたプランを住民に示すのではなく、プランづくりの段階から地域の住民に入ってもらい、官民一体で作ることが大事ではないかと考えますが、御所見をお伺いします。」

**都市建設部長**「県は本年度、河川や海岸工学の専門家による委員会を設け、対応策を検討することとしています。波浪のメカニズムは非常に専門的な解析が必要であることなどから、このような組織となっています。市もこの委員会に加わり、今後有効な対策を一緒に議論していききたいと考えております。」

また、この委員会への地域住民のかかわり方につきましては、専門家

による技術検討の場ということでありますので、よく県と相談して対応していききたいと考えております。

### 久慈浜本通りで道路冠水

#### 地域住民から不安の声

大曾根議員「瀬上川右岸の瀬上第一ポンプ場は、計画時間降雨46ミリに対応できる施設として、本年3月に完成しましたが、5月17日の時間降雨18ミリで、久慈浜本通りの一部において道路冠水が発生しています。地域住民から不安の声も出ています。その原因についてお聞きします。」

**公営企業管理者**「ポンプ場完成後に一部道路冠水があった件ですが、新設したポンプ場に流入する雨水を一時止めて、運転調整作業を行っていたところ、たまたま雷雨におそわれ、また、丁度満潮時と重なり一時的に排水不能となりまして、周辺道路に影響を及ぼしたものです。これにより周辺住民にご迷惑をおかけいたしました。今現在、全て作業は完了していますが、今後とも、さらに安全対策の徹底を図りたいと考えています。」

### 危険なプルサーマル計画

大曾根議員「プルサーマル計画への対応についてお聞きします。」

昨年1月に、電気事業連合会と日本原電は、一方的に『プルトリウム利用計画』を発表し、東海原発2号機で2010年までに実施すると明言しました。東海2号機は昨年の定期検査に6ヶ月以上もかかり、事故やトラブルの多発で老朽化の症状を示しています。プルサーマルを実施する2010年には、設計寿命の30年を超えて32年に達します。こうした老朽化がすすむ東海2号機の燃料に毒性の強いプルトリウムを混ぜ、MOX燃料を使う危険性を、研究炉で十分な実験もせず、いきなり営業炉で実施することとは、東海村民だけでなく隣接する住民をも危険な実験に巻き込むものではないかと思えます。当市として、どのように考えているのかお聞きします。」

(裏面に続く)

日本共産党北部地区委員会ホームページは <http://www.jcp-net.jp/ibahoku> です。

ご意見、ご感想をお寄せ下さい。

## 危険なプルサーマル計画

(表面の答弁)

**総務部長**「この計画は国のエネルギー政策のひとつとして、エネルギー基本計画」にも位置づけられ、プルサーマルを始めとした核燃料の再利用の確立に向けて政府が一体となつて取り組んでいるところです。当市としては、県や所在、隣接市町村と連携をとりながら、原子力安全協定を踏まえて、施設の安全管理の徹底について要請してまいりたいと考えています。」

## 原発の検査データ改ざんと

「事故隠し」

**大曾根議員**「東京電力は一月末に、原発と火発で計26件のベータ処理におよぶ法定検査のデータ処理において、改ざんがあったと発表しました。3月には北陸電力志賀原発1号機で1999年の定期検査中の操作ミスで、原子炉から制御棒が3本抜けおち、臨界状態となつて制御できない事故があつたと発表しました。そして、この重大事故を会社ぐるみで8年間隠してきました。続いて、3月末に全国12の電力会社が、原発や火発の検査

データの改ざんやトラブル隠しを明らかにし、その件数は原発関連で455件にもものぼっています。この中に、日本原電東海原発2号機に関するものとして『原子炉建屋ガス処理系機能検査における流量データの改ざん』や『落雷による原子炉停止後の高圧炉心スプレイ自動起動情報の未提出』など4件ありました。電力業界の『隠ぺい体質』は02年の東京電力事故後も何ら改善されていません。

今回の日本原電東海原発2号機に関する検査データの改ざんや『事故隠し』に対して、同発電所と安全協定を結んでいる日立市は、どのような対応をされたのか、お聞きします。」

**総務部長**「市をはじめとする関係自治体は、県との合同による立ち入り調査を実施、事業者から運転データの改ざん等の状況についての説明を受けたところです。市としても、安全管理上重大なこととし、日本原電に対して、従前にも増した安全管理と情報公開の徹底を求めて、本年4月20日付けで直接文書要請をしました。」

## 今こそ必要 たしかかな野党 日本共産党 演説会

「消えた年金・どうなる介護?」「住民税の通知で心臓が止まりそう!」「自衛隊が国民監視?まるで戦前の特高警察!」まだまだ続く「政治とカネ」「貧困・格差」さらには「憲法9条改悪」

こんな政治で良いのでしょうか?  
日本共産党のたしかかな改革プラン、

ぜひ一度お聞きください。

6月27日(水)  
午後7時~  
多賀市民プラザ  
ホール

入場無料です。どなたでも参加できます。ぜひ、お誘い合わせてご参加ください。

弁士  
日本共産党衆議院議員  
塩川鉄也  
参議院茨城選挙区予定候補  
田谷たけお